

# 秋の行事と食物

ちょうよう

## 重陽の節句(菊の節句)

中国では奇数を「陽」の数とし、9月9日は「九」が重なることから重陽の節句といいます。菊酒<sup>きくざけ</sup>を飲み、栗ご飯を食べ、長寿無病息災を願ったという行事で、平安時代に中国から伝えられました。

### ☆栗ご飯



### ☆菊酒<sup>きくざけ</sup>



お酒に菊の花びらを浮かべていただきます。

## 敬老の日



発祥は兵庫県(多可町)で、お年寄りを大切に提唱されたのが始まりです。

昭和41年に国民の祝日「敬老の日」となりました。

### ☆焼き鯛



# 秋の味覚

☆さんまの塩焼き



☆焼き茄子



# 中秋の名月

中秋とは「秋の真ん中の月」のことで、旧暦では8月、  
新暦では9月に該当します。十五夜の満月に、  
芋や豆など秋の収穫に感謝を込めてお供えをします。

また、里芋を食べる日とされ別名「芋名月」ともいいます。



☆月見だんご



☆どら焼き



☆里芋の衣かつぎ



☆里芋ごはん



☆ずいきの酢の物



## お彼岸(秋分の日)



小豆は古くから邪気を払う食べ物と信じられてきました。  
おはぎは お彼岸中にご先祖をご供養する食べ物として定着したそうです。

### ☆おはぎ



春は「ぼた餅」、秋は「おはぎ」  
お彼岸と言えば「おはぎ」。  
漢字で書くと「牡丹餅」と「お萩」。これは同じものです。小豆の粒を萩の花に見立てて「お萩」、牡丹の花に見立てて「牡丹餅」と呼ばれています。

## 収穫祭(五穀豊穰の感謝祭)



秋の農作物の豊作を祝うための行事です。

天皇や伊勢神宮などが主催する「かんなめさい神嘗祭・にいなめさい新嘗祭」も含まれます。

(神嘗祭は、毎年10月17日に伊勢神宮で執り行われる五穀豊穰の感謝祭)

### ☆炊き込みご飯(きのこたっぷり)



### ☆おにぎり



# ハロウィン(収穫祭の一種)



秋の収穫を祝い悪霊を追い出す古代ケルト人の祭りがアメリカに伝わり、カトリックの行事と相まって、【ハロウィン】という民間行事として確立しました。

その後日本には 1970 年頃、仮装のお祭りの要素のみが入ってきました。

(10月31日～11月2日)

## ☆かぼちゃのタルト



## ☆かぼちゃのスープ



# 七五三

子供の健やかな成長を祈願する行事で、男の子は3歳と5歳、女の子は3歳と7歳でお祝いをします。

11月15日にお祝いしますが、近年は9月から12月まで各家庭の事情に合わせて行われています。

## ☆赤飯



## ☆ちらし寿司

